

政さんの感念界

長野 飯島八千溪

政さんわ、今月で、丁度二年七ヶ月であります  
私の所へわ、折りく遊びに来ますが、中々お辭  
儀もよく出来、色々の事を、よく知つて居ます。

今日も、私の所へ遊びに来て、三十分間計り、  
私と、お話をして歸りました。今其、お話しした事  
を、皆さんに、御紹介致しますよー。

身体部分名稱 (假名わ、政さんのお答)

- 目 め。 鼻 はな。 はな。 口 くち。 くち。
- 齒 は。 は。 耳 みみ。 みみ。 眉 まゆ。 け。
- 頭 あたま。 髪 かみ。 け。 腹 はら。 はつぽ。
- 臍 へちよ。 手 て。 て。 指 指。 ゆび。
- 爪 ちめ。 足 あし。 あし。 膝 ひざ。 おちや。

尻 しり。

右の中、膝、を、おちやと云ひましたのわ、如何  
にも變だと思ひましたから、政さんの、おつ母さ  
んに就いて聞きましたら、坐つた時、膝が出ると、  
夫れおちやが出た(斯る時に用)と云ひましたから  
だろーと云われ、ましたら、實に、子供に云ふ言  
葉わ、よく注意せねばなりません。

衣服及び頭道具の名稱

- 着物 衣べー。 美服 あかいべー。
- 帯 おび。 前掛 まいか。
- 紐 ひぼ。 襷 たすき。
- 袂 たんぼ。 筒袖 おつぽ。
- 絆纏 はんでん。 手拭 てんて。
- 櫛 くし。 簪 かんか。

家具其他の名稱

茶腕 ちあひだん ちやーちや。 急須 きゅうす ちやく。

鉄瓶 てつびん およ。 時計 とけい とけ。

熨斗 おしち まち。 布團 ふとん れふとん。

新聞 しんぶん しんぶん。 足袋 たび たび。

糸 いと いと。 綿 わた わた。

針 はり はり。 鉛筆 えんぴつ ペット。

烟草 たばこ ばつぱ。 鋏 はさみ はさみ。

繪畫の説明 えいさの説明

自轉車 じてんしゃ くるま。 きしゃ。

オールドコイン たばこ の猫の繪 ねこ。 さる。

傘の繪 かさ。 こま (開きたる様子) (似)

胃活の繪 いかつ。 ばこちゃん、かちゃんのもんで、

手にて形容をなす。

金丸商店の銃孔圖の鳥 かままるしょうてん とゝある。

蜂印葡萄酒の瓶の繪 はちしるしぶどうしゆ。 おちかけ。

其他、中將湯の繪に就き、身体部分の名稱を指

させましたが、皆、當りました、只、眉だけわ、

指せませんでした。

自他の區別

之わ誰の手。 まさちやんのて。

之は誰の手。 とちやんのて。  
(政る時私をまつさんと家内ものが教へしと有ればなり)

とちやんわ。 政ちゃんのとちやんわ、おうち。

之わ誰のとちやん。 むこーのねちやんのとちやん

之わ誰の金着。 政ちゃんの。 イヤとちやんのだろ

ー、ウー政ちゃんのだ。

對話

おぼーさんわ。 何をして居るの。 べたいって、こ

たにわたって。(後に聞けば火燵にあたり居りしこの事)

とーさんわ。 ねんねして

かーさんわ。 まんまたいて、おちのんで。

ねーさんわ。おべーこせて。

名譽心めいよしん

政さんわ、りこーか、ぼか。まーちゃんじこ。

ぼかだろー。ウーじこだ。

イヤぼかだ。まーちゃんじこだくと。不快な顔ふかいなかほをしましたから、そこで、ホンニ政さんわ、かりこーだ、と云ッたら喜んで、にこ〜しましたから御褒美ごほうびにお柿かきをやりましたら、ごッちよアンとお辭儀じぎをしました。政さんわ、誠に、りこーで、可愛らしい娘さんあいらひなさんです。

數の感念すうのかんねん

其次そのつぎに、お勘定かんじやうを、して見ましたが、夫れわ、未だ、だめでした。政さんのお年としわ、と云へば、指ゆびを、三本出すが、其他そのては、一切いけません。

色いろ

色いろわ、赤あかと白しろとを知しって居いましたのみです。これから、政さんまさを、研究けんきゆうして、皆みなさんに、御紹きせう介かい致いたしましよー。

植物しよくぶつと子供こどもといふを讀よみて

中澤なかつわよし子こ

私は從來むかしより此婦人このよじんと子供こどもを愛讀あいどくして居いりますが、前號ぜんごうに出でて居いりました「植物しよくぶつと子供こども」といふのを讀よみまして實じつに感かんじました。私は只今ただいま、現げんに或地あるち方かたの幼稚園えんじゆんに奉職ほうしやくして居いりますが、其稚維園そのちゐえんは田舎いなかのこととて建築けんちくは至いたて不完全ふてんぜんでありますから、幼兒えいごが活潑かつぱくに樂たのしく遊あそぼうとするには、是非ぜひとも遊園ゆうえんに由よらなければなりません。そうして其遊園そのゆうえんはと申まうしますと、僅わずかな狭せまい土地とちを、しかも他たの學がく校がうと共同きゆうどうにつかふので、幸さいに砂すなは多おほくあります